

高付加価値品で収益アップを



～時短・生産性を向上させる工夫～

①

う～ん、人を増やしたいけど、何か良い手はないか。

求人条件の賃金をアップしてみてもうですか。

②

賃金を引き上げるなんて、利益がなければ、無理だよ。会社の収益があがればなんとかなるかもしれないけど。

たとえば、最近は高級志向な方も多いですし、商品に付加価値をつけてみてはどうですか。

③

助成金を活用して、機械を改良し、高級品を効率的に生産できるようにしてみてもうでしょうか。

助成金がつかえるのか

④

助成金を利用し、機械を安く改良することができました。生産性も向上し、残業時間も短縮しました。

収益がアップ！賃金を引き上げることができた

取組事例紹介

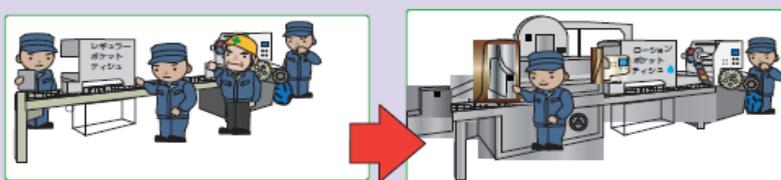
※印部分：「AICHI WISH企業認定制度」「36協定上限引下げ★+設備投資★★★=★★★★」に該当

業種：製紙・紙加工業 従業員数：40名

保湿度が高く、単価の高いローションティシュの生産量を増やしたいが、旧式の生産ラインに限界があり、その結果、長時間労働になっていたことから、改善に取り組んだ。

(導入前)

(導入後)



機械の改良で必要人員は4名から2名に、ローションティシュ加工機が2台体制となり生産量が倍増
ローションティシュ加工機の新機を導入※！

【導入経費の一部を助成】

○業務改善助成金

助成率 最大80%

上限額 最大100万円

【法人税の特例（経営強化税制）】

○即時償却又は取得価格の最大10%の税額控除

【固定資産税の特例措置】

○備品・設備等を新規取得した場合、固定資産税が3年間にわたり1/2に軽減

◆ 常時使用労働者数や生産性要件等により助成率が変化する等、助成金等には一定の要件があります。

- ・ 人員数は変わらずに、高付加価値品の生産量が倍増したことから、売上げが向上し、従業員の賃金を引き上げることができた。
- ・ 生産性が向上し、残業時間が短縮したことから、36協定の上限を見直した※。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！

そのほかの事例紹介、働き方改革の活用方法等については、

「愛知県働き方改革推進支援センター（平成30年度実施機関：愛知県社会保険労務士会）」で相談を受け付けています。

■ 本 部：名古屋市熱田区三本松町3-1

☎0120-868604

✉ hatarakikata@aichi-sr.com

■ 豊橋出張所：豊橋市花田町字石塚42-1（豊橋商工会議所内）

☎0800-200-5262

✉ hatarakikatatoyo@aichi-sr.com